もくじ

10 えび人 vol.95 2 文化会館 今号の表紙 相談 11 3 12 海老名市市制施行54周年記念式典 図書館 子育て・HUGHUG赤ちゃん 14 市政発展の功労者を表彰 4

令和7年度 海老名文化スポーツ賞 5

「広報えびな」の共通マークとルール

■日時・日にち 脚期間 圆時間 圆場所 図対象 冠定員 闘持ち物 囮その他 自主催 ■Eメール ■ホームページ 問問い合わせ 原原祝日・振替休日を除く 体休み 圖予約制

高齢者対象の教室など りょう えびな健康マイレージ対象

市○○○課への郵送…「○○○課へ」とあるものは「〒243-0492海老名 市役所〇〇〇課行」で届きます

市役所開庁時間…省略している場合は原則「月~金8時30分~17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。 ご協力ありがとうございました。



チアダンスをがんばっています。 上星小学校 濱島優月さん(11歳)



タイトル:西日に輝くざる菊

撮影場所:本郷老人福祉センター付近

撮 影 者:上河内在住 和田輝夫さん



編集雑記

中学生の時にフレンチホルンを演奏していた私は、ア メリカに留学した際、ジャズサークルに所属しました。当 時、英語をあまりしゃべることはできませんでしたが音 楽は言葉の壁を越え、友人たちと楽しい時間を過ごすこ とができました。音楽は私にとって言葉を必要としない コミュニケーションツールです。(F)







(写真上) 今月23日 回祝に文化会館大ホー



ルで行う定期演奏会に向けて練習中 (写真中)オーボエのリード作りも楽しみの1 つ。「吹く時間よりもリードを作る時間の方が 長いんだよ」

(写真下)テニスやスキーも生涯の趣味。楽 しいことは忙しくても続けたい

からも未来につないでいきます。

き合う音色と体感する楽しさを、

コンクー に熱い信念をにじませる馬場さん。 を作ることが我々の仕事です. しい。だからみんなも来る。この環境 いですよ。 なった時の感覚は 「音楽に勝敗はないと思う。 み んなの音が合って、 ルは絶対に出ない」と、 んなとやった方が断然楽 人では味 だから わえな ン

次世代につな hなで楽しむ音楽を

う東京藝術大学別科ではクラリネッ

rを習得しました。その頃の縁が、楽

の立ち上げに結びついています。

シック音楽好き。運よく合格したとい

, ッスンを受けてきたほど大のクラ. 黒場さんは働きながら楽器の個人

「団員のほとんどが吹奏楽の経験者

私みたいな出身は珍

い

んです

今月のえび人

馬場伸一さん (国分寺台在住・72歳)

海老名市民吹奏楽団設立メ ンバー。昨年までの約30年間、 同楽団団長を務めた。現在の パートはオーボエ。海老名市 文化芸術協会副会長も務める。 座右の銘は「継続は力なり」。

広報えびな2025年11月15日号 広報えびな2025年11月15日号 2

事の両立に追われた時期もありまし

立ち上げから約40年。親の介護と仕

かっていただけなんです」

る体制ができてきて、私はそこに

少しずつ、みんなで仕事を分担す